

[006] 語文研究表紙奥付等

<http://hdl.handle.net/2324/10262>

出版情報：語文研究. 6/7, 1957-12-30. 九州大学国語国文学会
バージョン：
権利関係：



前 号(第四・五号)目 次

国語の母音同化……………	春日政治
あ の 頃……………	高木市之助
小宮氏本新古今集その他……………	小島吉雄
女にて見奉らまほし……………	笹淵友一
五七調の成立について……………	瀬古 確
九州西南部方言における長母音について……………	上村孝二
「浜風彌…紐吹返」考……………	黒岩駒男
成實堂文庫本・遊仙窟について……………	平井秀文
「あはれ」の再検討……………	井手恒雄
—— 中世歌僧の論を兼ねて ——	
世話浄瑠璃表現と芸風……………	横山 正
「現代かなずかい」私案……………	矢野文博
読本作家の構成能力の問題……………	目加田 さくを
—— 桜姫全伝曙草紙をよすがとして山東京伝の場合 ——	
芭蕉と寿貞・次郎兵衛……………	大内初夫
万葉集における語・告・謂・言の訓……………	鶴 久
—— 表記意識と用字法との関連において ——	
「邪宗門」の雨蚕詩と李太郎……………	重松泰雄
元永本古今和歌集の書写に関する一問題……………	春日和男
志賀白水郎歌十首の歌謡性……………	福田良輔
—— 憶良の単独創作説を疑ふ ——	
九州大学国文学会関係雑誌における会員の論文一覧	